

1226231 南アジアデザイン・文化比較概論

1.0 単位, 1・2 年次, 秋学期 随時
櫻井 岳暁

授業概要

南アジアは地域性をもちながら共通性もある独自の文化を各地で発展させてきました。本授業では、南アジア各地の衣、食、住、信仰、医療、ウェルビーイング、造形、あそびとゲームなどに関わる具体的事例を扱うとともにその歴史、社会的背景、現代の変動について幅広く論じます。これらの講義を通じて、学生は南アジアの生活文化とデザインを考えるための基礎的視点を身につけるとともに、その多様性と共通性への理解を深めます。また、授業では日本の事例も扱い、南アジアとの比較から日本の文化、デザインを捉えなおす力も身につけます。

備考

【事前登録対象】【定員100 名】英語で授業
英語で授業。
オンライン(オンデマンド型)
詳細は後日manaba で周知

授業形態

講義

学位プログラム・コンピテンスとの関係

授業の到達目標(学修成果)

- 南アジア各地域のデザインと文化の多様性と共通性を理解する。
1. 南アジア各地のデザインと文化を考える基礎的視点を身につける。
 2. 南アジアとの比較から日本の文化、デザインを捉えなおす力を身につける。

キーワード

現代南アジア, 生活文化, デザイン

授業計画

- | | |
|----|--|
| 第1 | オリエンテーション |
| 回 | 本科目の目的と構成の説明、南アジアのデザインと文化の概観。 |
| 第2 | くらしと建築 |
| 回 | 生活文化の中の住の考察から、くらしを支えるコミュニティと歴史への理解を深める。 |
| 第3 | 身体、コミュニケーション、ファッション |
| 回 | 生活文化の中の衣の考察から、多元的文化、変動する現代南アジアへの理解を深める。 |
| 第4 | 食と造形 |
| 回 | 生活文化の中の食と、文化を形づくる人工物の考察から、日々のくらしと社会の成立ちへの理解を深める。 |
| 第5 | 信仰と神 |
| 回 | 日々の供え物から祭や巡礼まで宗教実践について考察し、日常生活の宗教的側面とその変容への理解を深める。 |
| 第6 | くらしと医療 |
| 回 | 伝統医療と近代医療について考察し、それらが混在する多元的医療状況への理解を深める。 |

- 第7回 ケアとウェルビーイング
他者への働きかけと人生観について考察し、幸せの形とそれをめぐる今日的課題への理解を深める。
- 第8回 あそびとゲーム
あそびとゲームを自他の関係の再構築として読み解き、それらが社会を変える可能性とメカニズムについて理解を深める。

履修条件

無し

成績評価方法

オンライン・ディスカッションボードでの議論(40%)各回の講義内容に基づき実施するディスカッションボード上での議論により、講義内容の理解度を評価する。

最終レポート(40%)授業で扱った内容を踏まえ、現代南アジアの文化とデザインに関する課題を自ら設定し、考察したレポートを評価する。

学修への取り組み姿勢(20%)講義視聴状況、課題への取り組み、学修状況の記録等をもとに、主体的な学修姿勢を評価する。

学修時間の割り当て及び授業外における学修方法

- 講義動画の視聴(60%)
- 講義内容の整理・復習(20%)
- オンライン・ディスカッションボードでの議論(10%)
- 関連資料の閲覧および課題への取り組み(10%)

教材・参考文献・配付資料等

- 教材

担当教員が作成する講義動画および講義スライド資料を使用する。

これらの教材は、JVキャンパス(LMS)を通じて配信する。

- 配布資料

各回の講義内容に応じて、参考資料を電子ファイルとして配布する。

- 参考文献

特定の教科書は指定しない。

各回の講義で適宜紹介する。

オフィスアワー等(連絡先含む)

世界展開力強化事業グローバルサウス(インド)事務局

interuniv-india-jp@un.tsukuba.ac.jp

その他(受講生にのぞむことや受講上の注意点等)

英語で授業

他の授業科目との関連

ティーチングフェロー(TF)・ティーチングアシスタント(TA)